

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つける
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SECO

9年間前倒しで排出削減目標達成

各拠点でグリーンエネルギー選定を積極推進 グリーン電力証書(REC)購入、CO2排出量相殺 再生可能エネルギーの促進でCO2排出量削減

ビジネスにおける コストメリット実現

工具メーカーのセコ・ツールズは、アメリカ及びインドのグリーン電力とグリーン電力証書を組み合わせることにより、2030年の排出削減目標を予定よりも9年間前倒しで達成し、ビジネスにおけるコスト削減メリットを同時に実現した。

気候環境への影響考慮 サステナビリティ実現

同社は、ビジネスのすべての側面でサステナビリティを実現することを重視。企業のエネルギー要件を包括的に見直し、レイノルズビルとペンシルバニアの拠点のサプライヤー契約の更新にあたってグリーンエネルギーを選定した。

調査によれば、同社全体の電気需要の約10%および発電に伴う気候への影響の19%をレイノルズビルが占めているため、これらの変更は同社のグローバルフットプリントに大きな影響があった。



同社レイノルズビル購買担当者によれば、同社はグリーン電力証書(REC)を購入することでCO₂排出量を相殺。この取り組みは2019年に始まった。

以前は可能な限り安い電力を調達することに関心を持っていた。特に雛型のようなものはなく、次に電力をヘッジする時にグリーンエネルギーを探すよう指示されていた。グリーンエネルギーの方がコストは高いが、同社にはCO₂削減目標があったため、ここから取り組みが始まった。電力をヘッジすると同時に100%グリーンクレジットに組み込んで、さらに価格を下げることもできた。

再生可能エネルギー利用 グリーンエネルギー促進

グリーン電力証書(REC)は、再生可

能エネルギーの発電場所がどこでも企業がエネルギーに投資することができる。世界中の同社の拠点における次のステップは、太陽光パネルや地熱を利用した現地での発電などのソリューション調査で、全員が排出量の削減とグリーンエネルギーの促進に取り組んでいるという。

セコ・インドでは 太陽光パネル設置

また、RECとは別に、セコ・インドでは使用量の4%にあたる蛍光灯などの電源として太陽光パネルを設置した。セコ・インドが使用する電力の多くは、石炭発電を採用する地方電気委員会から供給されている。

これよりもクリーンな選択肢が他にないため、石炭発電によるCO₂排出量を相殺するためにRECを購入した。

セコ・インド関係者によれば、「現在は一部で太陽光発電を使用するほか、よりクリーンなエネルギーをより多く発電するために風力発電の可能性を探っている。私たちはハイブリッドソリューションに取り組む必要がある。グリーンエネルギーの供給が増えれば、価格は下がる」と強調する。

同社は、予定よりも早く排出削減目標を達成したが、電力購買担当者はこれに甘んじることなくさらにクリーンな電力の新しい可能性を追求し続けている。

クリーンな電力の 新しい可能性追求

同社はすべての拠点において、毎月使用した電力の内訳を報告する。

内訳は、拠点の場所によっても異なるが、費用が必要な理由を常に意識するよう取り組んでいる。

また、こうした取り組みは従業員にとっても、環境危機に真剣に取り組む企業で働く喜びというプラスのメリットがある。家族、取引先、友人、周辺の人々が同社のような企業で働く人達に好意を持ってくれるという。

セコ・ツールズは、スウェーデンのファガスタに本社を置き、世界75カ国以上に拠点を展開。インデックス加工、フライス加工、旋削、穴あけ加工、ねじ切り加工、ツーリングシステムなどの金属切削ソリューションをワールドワイドに提供する。

80年以上にわたる同社の高精度な加工技術と高品質な製品生産は、革新的なソリューション(製品、エキスパートサービス、知識、経験)として、幅広い産業界を支え続けている。



■セコ・ツールズURL→ <https://www.secotools.com/>